



PREX 記入欄	
登録番号	
専門分野	
紹介ルート	
登録日	
最終更新日	

PREX シニア専門家登録用履歴書(記入例)

記入日 2004 年 2 月 16 日

ふりがな	たいへい ようこ		
氏名	太平 洋子		
性別	男 <input type="radio"/> 女 <input checked="" type="radio"/>		
生年月日	西暦 1938 年 10 月 5 日		
自宅	住所	〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田 1-2-3 梅田マンション 1234 号室	
	TEL	06-9876-5432	
	FAX	06-8765-4321	
	E-MAIL	ghijk@lmn.ne.jp	
職歴 (海外経験含め 記入)	西暦 1962 年 4 月	株式会社太平洋人材商事入社	
	1972 年 6 月	インドネシア工場へ出向、工場長 ~1982 年 3 月	
	1983 年 4 月	同社 国際部 課長	
	1990 年 4 月	同社 国際部 部長	
	1998 年 3 月	同社 退職	
	1998 年 4 月 ~ 年 月	同社 嘱託、財団法人太平洋人材協会 非常勤顧問	
語学力(注1) (注2)	英 語	<input checked="" type="radio"/> S 講義・討論ができる <input type="radio"/> A よくできる <input type="radio"/> B かなりできる <input type="radio"/> C 少しできる <input type="radio"/> D できない	資格 実用英語検定 1 級 TOEIC 800 点

	中国語	S 講義・討論ができる A よくできる B かなりできる C 少しできる D できない	資格 中国語検定 3級
	ドイツ語	S 講義・討論ができる A よくできる B かなりできる C 少しできる D できない	資格
登録分野・地域	別紙「登録分野、地域一覧」から、該当する分野・地域をご記入ください。 なお、ご記入いただく際には、ご専門および国・地域名も併せてご記入ください。		
	登録分野 2) : 生産管理、生産計画、生産方式、品質管理、 : 販路開拓 3) 、 4) : 貿易実務		
	登録地域 2) インドネシア		
専門分野 / 専門 地域・国	実務経験、年数、業務内容、ノウハウ、あるいは業績・研究歴・論文等を含め具体的にご記入ください。		
	生産管理:		
	・1965年～1972年 国内外の工場において生産管理を担当		
	・1972年～1982年 インドネシア工場において社員向け工場実習を担当		
	・論文「生産管理の診断技術」(全国中小企業診断研究協会、1996年3月)		
学歴	西暦 1962年 3月	太平洋大学 工学部 卒業	
	年 月		
	年 月		
	年 月		

講義・講演・指導 経験 (海外経験含め 記入)	西暦 1970年 4月	インドネシア工場で社員向け工場実習を担当
	1980年 3月	インドネシア商工会議所にて生産管理について講演
	2000年 5月	JICA インドネシア中小企業セミナー講師(生産管理)
	年 月	
学位・資格・所属 学会等	西暦 1980年 4月	中小企業診断士(鋳工業)
	年 月	中小企業学会会員
	年 月	
	年 月	
賞罰	特になし	
活動希望内容 (注3)	<p>希望する活動に 印(複数可)を、また、希望する対象国・地域をご記入下さい。</p> <p><input type="checkbox"/> 国内での講師</p> <p><input type="checkbox"/> 海外出張可</p> <p><input type="checkbox"/> 1週間未満の出張であれば可(講義・指導)</p> <p><input type="checkbox"/> 1、2週間程度の出張可能(講義・指導)</p> <p><input type="checkbox"/> 海外駐在可能</p> <p><input type="checkbox"/> 1年未満 <input type="checkbox"/> 1~2年程度 <input type="checkbox"/> 3年以上</p> <p>希望地域・国: インドネシア、東南アジア</p>	
志望動機 (国際協力への 思いなど、ご自 由にご記入くだ さい)	退職後は国際協力に貢献したいと考えていた。これまでの海外経験と専門知識を活かせる場を多く確保したいと思い、応募した。	
特記事項 (健康状態等)		

(注1)

【総合】

A は、十分なコミュニケーションが可能な語学力。

(英語の場合、英検準1級、TOEIC650点以上、TOEFL520点以上)

B は、限定された範囲内で業務上のコミュニケーションが可能な語学力。

(英語の場合、英検2級、TOEIC500点以上、TOEFL480点以上)

C は、日常会話程度。

(英語の場合、英検準2級、TOEIC420点以上、TOEFL430点以上)

(注2)

英検、TOEIC、仏検等の公的な語学試験の結果をお持ちであれば、資格欄に記入願います。

(注3)

当財団では日本国内及び海外で研修を実施しております。海外研修への派遣が可能な方は記載をお願いします。また、工場での実習や専門分野に関する講義など、希望する活動内容を具体的に記載をお願いします。

(注4)

記載事項に変更が生じた場合は至急担当者までお申し出下さい。